

木のいえでぼろろん新聞 No.11 2016.2

引っ越してから1ヵ月半が経ちました！

こんにちは。調布に住むケン&サキです。12月の終わりに天然住宅の家に引っ越してから1ヵ月半が経ちました。その後も毎日快適に暮らしています。引っ越してきてしばらくして気がついたのは、朝起きた際、窓が全く結露していないこと。これはすごいことです！漆喰の壁や杉の木がちょうどよい湿度になるよう調整してくれているんですね。ありがたいです。また、お風呂も窓が二つあるからか、湿気がたまず、床もカラカラに乾いて全くカビません。掃除が楽になって嬉しいです！

念願の床暖房も足元から温まる上、エアコンのように空気を乾燥させないのでとっても気持ちいいです。温まるまでに少し時間がかかりますが一度温まればずっとぽかぽかしているので、快適です。寝る少し前にスイッチをオフにしてガス代を節約しています。

端材で工作！

家を建てる時、たくさん端材がでます。端材で何かを作ろうということではじめに作ったのが郵便ポスト。そして前回のぼろろん新聞では、天板のみを取り変えたパイプ椅子とテーブルをご紹介しました。その後、作ったのがこちらのガーデンチェア。図書館でDIYの本を借りてきて、作り方を勉強。ネットで必要なネジや金具を注文し、試行錯誤しながらようやく出来上がりました。完成したガーデンチェアは...、なんとか、座れます(笑)。家の杉材と同じ木で作ってあるので、家具ともマッチします！



↑自作のガーデンチェア

天然住宅でぼろろん♪

こんにちは。オットのケンです。調布でギターを弾いています。家が完成して、ギターをぼろろんと弾くことができました。

さて、防音室はだいぶ片付いてきましたが、まだ本格的な音だしや録音などはしていません。とりあえずジャラジャラと麻雀でもやって、防音機能を存分に活用できたらと考えています！



工夫してよかった！こうしたらよくなった！

家を建てる際あれこれ考えて、工夫した点がいろいろとあります。実際に住んでみて、工夫してよかったと思う点や、課題が見つかった後、こうしたらよくなったという点をお知らせします。

●工夫してよかった点

棚の上に穴をあけてもらい、電源コードを下に隠せるようにしました。コンセントは棚の下に確保してあります。コードが棚の上でごちゃごちゃしていると、埃がたまりやすし掃除もしにくいので、棚に穴をあけたのは大正解でした！

ここに穴をあけました。



拡大写真↓



●こうしたらよくなった点

玄関に入ってすぐ、玄関収納やリビングにつながる引き戸があるのですが、使っているうちに引き戸の取っ手(くぼみ)の箇所が足りないように感じてきました。また、台所の木の棚の取っ手も追加してもらえたらきっと使いやすくなるだろうなと思うようになりました。素材工房の濱中さんをお願いしたところ、大工さんが加工して下さることになりました。追加で加工をお願いできるのは、木の素材ならではのですね。おかげで随分使いやすくなりました！

追加加工の取っ手



赤い点線部分が天板↑

●こうしたらよくなった点 その2

キッチンの流し台やガス台側の壁に電源を確保していなかったのですが、これは失敗でした。というのも反対側の背面の電源を利用してコーヒーメーカーや炊飯器を使うと、すぐ上の木の棚の表面に蒸気が当たってしまうからです。毎日、木の表面の一定箇所に蒸気が集中して当たるとそこにカビが生えてしまう心配がでてきました。キッチンの流し台側に電源を新たに追加してもらおうかとも考えましたが難しいとのこと。そこで、後から金属の板を棚に貼ってもらうことにしました。これで蒸気をシャットアウトできました！

ウッドデッキに自然塗料を塗りました！

1階のウッドデッキを風雨から守るために、何かしらの塗料を塗りたいと考えていました。素材工房の濱中さんに教えていただいた自然塗料を購入し、晴れた日に早速、塗ってみました。透明に近い色を選んだ結果、やや黄色っぽいビーチという色の塗料にしましたが、なかなか良い色です。

まだ塗料が残っているので、茶箱にでも塗ろうかと考えています。



塗料を塗るケン

今後のスケジュール

2016年 春・・・お住まい見学会？

